

芦屋セントマリアだより

平成28年
新春号



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。また、日頃より芦屋セントマリア病院に対し、ご支援、ご協力いただき厚く感謝お礼申し上げます。

昨年は救急車の受け入れ体制の強化に力を注ぎ、10月からは夜間診療の開始致しました。急性期疾患、救急処置が必要な患者様に、貢献できたのではないかと考えております。

今年は、申（さる）の年。「申」は「呻」（しん：「うめく」の意味）で、果実が成熟して固まっていく状態を表しているとされています。後に、覚えやすくするために動物の猿が割り当てられたと言われているそうです。

すべての事柄が、ゆっくりと確実に成果をあげるように、今年も地道に目標に向かって精進して参りたいと思っております。

継続は力（ちから）。地域の皆様に信頼され、愛される病院を目指して職員一丸となって努力してまいります。今後とも皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



スタッフインタビュー ～リハビリテーション科～

今回は当院のリハビリテーション科の紹介をさせていただきます。

私たちは理学療法士5名、理学療法助手1名の計6名のスタッフで入院・外来リハビリテーションを実施しています。

主に整形外科疾患の方を対象に行っています。大腿骨骨折の術後や、脊柱圧迫骨折後の方に対しては、可能な限り早期に離床を促し、一日でも早く退院できるように取り組んでいます。

リハビリを行う上で最も大切にしているのは、“その人らしさを取り戻してもらうこと”です。「リハビリ＝運動」というイメージが一般的ですが、生活のこだわりや趣味も含めて、一人ひとりに合わせた関わり方も大事だと思います。

これからも地域の方々に喜んでいただける病院づくりのために、私達リハビリテーション科もスタッフ一丸となって精進していく所存です。



第3回透析室見学会を開催しました

平成27年11月17日に近隣の介護事業者向けに第3回透析室見学会・講演会を開催しました。機械や透析針を实际見て触ってもらい、また透析開始時の様子を動画で見て頂きました。

毎回あの太い針を2本穿刺すること、血液がグルグルと機械に回るところとドキッとされたことと思います。透析について、患者について紹介しながらも、それ以上のご質問・ご感想をいただきました。

講演会では食事について管理栄養士より話し、みなさんの疑問に講演後も個々に対応させていただきました。

今回で見学会も第3回目となり、以前に参加していた方のお顔を拝見するとひとつの目標である顔の見える地域連携に一步近づいたのではと思っています。今後も年に1回のこの企画時だけでなく、医療・介護のチームで透析生活を支えるべく日々連携強化に努力を続けてまいります。



お食事についての素朴な疑問お答えします。いつでもお声かけてくださいね。

栄養士



新型のノロウイルス流行の兆し！しっかりと予防しましょう！

昨年夏から新型のノロウイルスの報告が徐々に増えてきています。新型ノロウイルスは人への感染のしやすさに関わる部分に変異したウイルスでまだ免疫を持っている人が少なく、大流行する恐れがあるとされています。ただし新型と言っても症状や予防・処置については今までとほぼ変わりありません。しっかりと予防してノロウイルスから身を守りましょう。

ノロウイルスからの感染の予防には石鹸・流水による手洗いが最も有効です。ノロウイルスは一般的なアルコール消毒薬では消毒されにくい性質を持っていますので擦式型(すり込むタイプ)のアルコール消毒剤では予防効果は薄く、石鹸・流水による手洗いが推奨されています。外から帰宅したときやお手洗いの後、食事の前など、適切なタイミングでしっかりと手洗いを行ないましょう。

当院ではノロの感染を疑う患者様が急に嘔吐された場合の適切な処置方法などをマニュアル化しており、迅速に対応できるよう専用の対処キットも作成しています。嘔吐物などからの2次感染が起こらないよう感染対策委員会を中心に職員全員で取り組んでいます。



公開講座のご案内

1月30日(土)15:00～ 透析ってなあに？

みなさん透析ってご存知ですか？出来るだけ分かりやすく説明します。

講師:透析室看護師長 下田

たくさんの方のご参加お待ちしております。

医療・福祉関係の方でご希望の方は地域医療連携室までご連絡お願い致します。



住所 659-0092 芦屋市大原町5-20
TEL 0797-23-1771 FAX0797-23-1447
HP <http://www.ashiya-hp-maria.jp/>